

高校世界史プリント（過去問類似）

近代（市民革命～帝国主義） No.10

名前

得点

/10

問1 1908年の青年トルコ革命やオーストリアによるボスニア・ヘルツェゴヴィナ併合を機に、バルカン半島での緊張が高まった。これに対抗するため、ロシアの指導のもとでセルビア、ブルガリア、ギリシャ、モンテネグロの間で結成され、のちにオスマン帝国との戦争を引き起こした軍事同盟の名称として最も適当なものを答えよ。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. ユトレヒト同盟 2. ライン同盟 3. バルカン同盟 4. ドイツ同盟

問2 辛亥革命後の中国では、伝統的な儒教道徳を批判し、文学や思想の近代化を目指す新文化運動が起こった。この運動において、雑誌『新青年』などに作品を発表し、革命後も旧態依然とした民衆の精神構造を風刺的に描いた小説『狂人日記』や、革命の本質を理解しないまま処刑される主人公を描いた『阿Q正伝』を著した文学者は誰か。 (2011年 全国公立入試 類似)

1. 茅盾 2. 魯迅 3. 胡適 4. 老舎

問3 1898年の戦争においてアメリカ合衆国がスペインに勝利した結果、フィリピンやグアムとともにアメリカ合衆国が領有することとなったカリブ海の島はどこか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. カロリン諸島 2. マリアナ諸島 3. プエルトリコ 4. ミッドウェー

問4 19世紀後半から20世紀初頭にかけて、医学・自然科学の分野は急速に発展した。この時期、炭疽菌の純粋培養に成功したほか、結核菌やコレラ菌を発見して近代細菌学の基礎を確立したドイツの人物は誰か。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. ヘルツ 2. ボーア 3. ケクレ 4. コッホ

問5 1848年、ドイツ出身のマルクスがエンゲルスとともに発表し、人類の歴史を階級闘争の歴史と捉え、プロレタリアートによる資本主義社会の打倒と社会主義社会への移行の必然性を説いた、科学的社会主義の基本方針を表明した著作は何か。 (2010年 全国公立入試 類似)

1. 新社会観 2. 相互扶助論 3. 哲学の貧困 4. 共産党宣言

問6 1870年代のロシアにおいて、ナロードニキと呼ばれる知識人たちが「人民の中へ」をスローガンに掲げ、農村に入り込んで農民の啓蒙や組織化を通じて社会改革を目指した運動を何というか。 (2021年 全国公立入試 類似)

1. ヴェナロード 2. デカプリスト 3. ニヒリズム 4. ナロードニキ

問7 19世紀前半のイタリアにおいて、カルボナリの失敗後、亡命先のマルセイユで「青年イタリア」を結成し、共和政によるイタリアの統一を目指して指導的な役割を果たした人物は誰か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. カルロ・アルベルト 2. ガリバルディ 3. カヴール 4. マッツィーニ

問8 ロシア・トルコ戦争の講和条約であるサン・ステファノ条約に対し、イギリスやオーストリアが強く反発したため、ドイツの首相ビスマルクが「公正な仲介人」を自認して1878年に開催し、ルーマニア、セルビア、モンテネグロの独立を正式に承認した国際会議は何か。 (2018年 全国公立入試 類似)

1. ベルリン会議 2. ハーグ会議 3. ブリュッセル会議 4. パリ会議

問9 20世紀初頭の中国では、日露戦争の時期前後から反清革命運動が急速に高まった。1905年、孫文らによってそれまでの革命諸団体が統合され、日本の東京で結成され、のちの辛亥革命において指導的役割を果たすこととなった組織は何か。 (2011年 全国公立入試 類似)

1. 中華革命党 2. 中国同盟会 3. 中国共産党 4. 中国国民党

問10 19世紀半ば、ロシアやイギリスなどの列強による進出が進むなか、イラン（ペルシア）のカージャー朝支配下で発生した、社会改革や救済を求めた宗教運動に端を発する大規模な反乱は何か。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. ウラービーの反乱 2. サヌーシー運動 3. マフディーの反乱 4. バーブ教徒の反乱

答え合わせ・解説 No.10

問1	答え 3 バルカン同盟	1908年の青年トルコ革命やオーストリアによるボスニア・ヘルツェゴヴィナ併合を機に、バルカン半島での緊張が高まった。ロシアは南下政策を進めるため、バルカン諸国に対する影響力を強めようとし、その指導のもとで1912年にセルビア、ブルガリア、ギリシャ、モンテネグロの間で同盟が結成された。この同盟はオスマン帝国に対して第1次バルカン戦争を起こして勝利したものの、獲得した領土の分配をめぐる同盟内で対立が生じ、第2次バルカン戦争へと発展することになった。
問2	答え 2 魯迅	新文化運動において、旧社会の因習や儒教道徳を痛烈に批判したのが魯迅である。彼は『狂人日記』で伝統社会の「食人」の構造を告発し、代表作『阿Q正伝』では辛亥革命の限界と民衆の無自覚な精神構造（精神勝利法）を批判的に描き、中国近代文学の基礎を築いた。なお、雑誌『新青年』を創刊したのは陳独秀である。
問3	答え 3 プエルトリコ	米西戦争の講和条約であるパリ条約により、アメリカ合衆国はスペインからフィリピン、グアム、そしてカリブ海のプエルトリコを獲得して領有した。同じくカリブ海のキューバは、形式上は独立を認められたものの、プラット修正条項などにより事実上アメリカの保護国となったため、領有されたわけではない。
問4	答え 4 コッホ	19世紀後半のドイツでは、産業革命の進展や国家的な支援を背景に自然科学や医学が大きく発展した。この人物は、顕微鏡技術や染色法を改良して細菌の特定に努め、炭疽菌、結核菌、コレラ菌を次々と発見して近代細菌学の祖となった。フランスのパスツールとともに、伝染病の予防や治療に多大な貢献を残した。
問5	答え 4 共産党宣言	1848年にマルクスとエンゲルスが共同で発表した著作であり、資本主義社会の分析を通じて、労働者階級による革命と社会主義への移行を呼びかけた。これは科学的社会主義（マルクス主義）の基本方針を示す記念碑的な文献となった。なお、『種の起源』はダーウィン、『社会契約論』はルソンの著作であり、カルボナリはイタリアの秘密結社である。
問6	答え 1 ヴ=ナロード	1861年の農奴解放令後も、ロシアの農村共同体（ミール）の状況は改善せず、専制政治への不満が高まっていた。こうした中、知識人（ナロードニキ）は農民の啓蒙を通じて社会主義的改革を実現しようとし、「人民の中へ」を意味するこの運動を展開した。しかし、農民の支持を得られず運動は失敗に終わり、のちに一部の勢力はテロリズムへと傾倒し、皇帝アレクサンドル2世の暗殺に至った。
問7	答え 4 マッツィーニ	カルボナリの蜂起が失敗に終わった後、その限界を乗り越えるために青年イタリアを結成したのがマッツィーニである。彼は共和政によるイタリア統一を主張し、1848年の二月革命の影響下でローマ共和国を樹立したが、フランス軍の介入などにより挫折した。のちにカヴールやガリバルディらとともにイタリア統一の三傑と称される。
問8	答え 1 ベルリン会議	ロシア・トルコ戦争で勝利したロシアはサン・ステファノ条約を結び、巨大な自治公国である大ブルガリアを通じてバルカン半島への影響力を強めようとした。これにイギリスやオーストリアが強く反発したため、ドイツ首相ビスマルクの仲介により1878年にベルリン会議が開催された。この会議の結果、サン・ステファノ条約は修正され、ルーマニア、セルビア、モンテネグロの独立が正式に承認された一方、ブルガリアの領土は縮小された。
問9	答え 2 中国同盟会	1905年、孫文はそれまでの興中会、華興会、光復会などの革命諸団体を統合し、日本の東京で中国同盟会を結成した。この組織は「驅除鞑虜・恢復中華・創立民国・平均地権」の四政綱（三民主義の具体化）を掲げ、清朝を打倒して中華民国を樹立する辛亥革命の強力な推進母体となった。
問10	答え 4 バーブ教徒の反乱	19世紀半ばのイラン（カージャール朝）では、ロシアやイギリスの圧迫による社会の混乱を背景に、シーア派から派生した新宗教の信徒たちが社会改革や救済を求めて1848年に蜂起した。この反乱はカージャール朝政府によって徹底的に鎮圧されたが、のちのイランの民族運動や近代化に大きな影響を与えた。